

CUC GROUP

医療という希望を創る。

CUCグループ紹介

はじめまして。CUCグループです。

私たちは、2014年の設立以来、「医療という希望を創る。」のミッションのもと、医療課題の解決に向き合う事業を行う企業グループです。

「シーユーシー」の社名は、「Change Until Change」の頭文字から生まれました。「変える」ことを重視し、「変えていく」ことを立ち位置としてきた私たちにとって、「Change Until Change (変わるまで、変える。)」は私たちの存在意義そのものを表す名前です。自らの変化を恐れず医療に貢献していく、私たちが最も大切にしている価値観を表しています。

私たちが取り組むのは、世の中にある医療の「負」の解決です。

「住み慣れた家で最期まで過ごしたい」と願う人々の理想を叶える在宅医療機関支援を最初の一步として、病院医療、透析医療、訪問看護、在宅ホスピスと、人々が医療を必要とするあらゆるフェーズで幅広いサービスを提供しています。最近では、新型コロナウイルス関連の新規事業や、ベトナム、インドネシアでの海外事業にも取り組んでいます。

子どもたちの世代に、持続可能な医療をつなぐために。

私たちは「患者視点の医療の普及」を決してあきらめることなく、新たな挑戦を続けていきます。

Change Until Change

変わるまで、変える。

Index

01 COMPANY

グループを知る

- P6 CUCグループとは
- P7 グループ沿革
- P8 CUCグループの事業構造
- P9 CUCグループが向き合う
社会課題
- P12 CUCグループの事業データ
- P13 企業情報
- P14 主要グループ会社 企業情報

02 PHILOSOPHY

理念を知る

- P16 私たちの理念
- P17 CUC Partners Mission
私たちの使命
- P18 CUC Partners Statement
私たちの使命の出発点
- P20 CUC Partners Way
私たちの歩み方

03 BUSINESS

事業を知る

- P26 医療機関向け支援事業
- P28 訪問看護・ホスピス事業



01 COMPANY

グループ を知る

- ・ CUCグループとは
- ・ グループ沿革
- ・ CUCグループの事業構造
- ・ CUCグループが向き合う社会課題
- ・ CUCグループの事業データ
- ・ 企業情報
- ・ 主要グループ会社 企業情報

CUC グループとは、株式会社シーユーシーと連結子会社から成り立つ企業グループです。

医療機関への経営支援から、訪問看護・在宅ホスピスの運営など、医療分野を中心に幅広い事業を展開しています。

CUC GROUP

医療機関向け支援



株式会社シーユーシー・フーズ

株式会社シーユーシー・プロパティーズ

株式会社メディカルパイロット

透析研究開発株式会社

国内

CUC SINGAPORE PTE.LTD. (シンガポール)

CHANGE UNTIL CHANGE MANAGEMENT
SERVICES JOINT STOCK COMPANY (ベトナム)

GRHAMEDS CUC HEALTHCARE, PT (インドネシア)

海外

訪問看護・ホスピス



訪問看護のソフィアメディ

Sophiamedi

CUC HOSPICE

その他

株式会社シーユーシー・アイデータ

鶴見駅前コンタクト株式会社

有限会社わかくさコンタクト

2014.8
エムスリードクターサポート
株式会社設立

2014.8
在宅医療機関支援開始



2014

2016.11
透析医療機関支援開始



2016

2018.1
ソフィアメディ株式会社
連結子会社化

訪問看護のソフィアメディ
Sophiamedi



2018.2
給食事業開始
有限会社ワイ・ケー・メディカル 連結子会社化
(現 株式会社シーユーシー・フーズ)

2018

2020.1
インドネシアにて透析医療機関支援開始

2020.2
株式会社日本政策投資銀行との業務資本提携

2020.6
Jリーグ検査センター (JTCT) 運営開始

2020.6
支援先病院に検査ラボ・PCR検査場開設



2020.10
眼科向け医療機関支援開始

2020.11
小児科向け医療機関支援開始

2020

2015

2015.4
病院向け医療機関支援開始



2017

2017.3
エムスリーナースサポート株式会社
(現 株式会社シーユーシー・ホスピス)
設立

CUC
HOSPICE



2017.11
不動産賃貸事業
株式会社ジェイ・アイ・シー
連結子会社化
(現 株式会社シーユーシー・
プロパティーズ)

2019

2019.8
株式会社シーユーシーへ社名変更

CUC

2019.12
ベトナムにて病院向け医療機関支援開始



2021

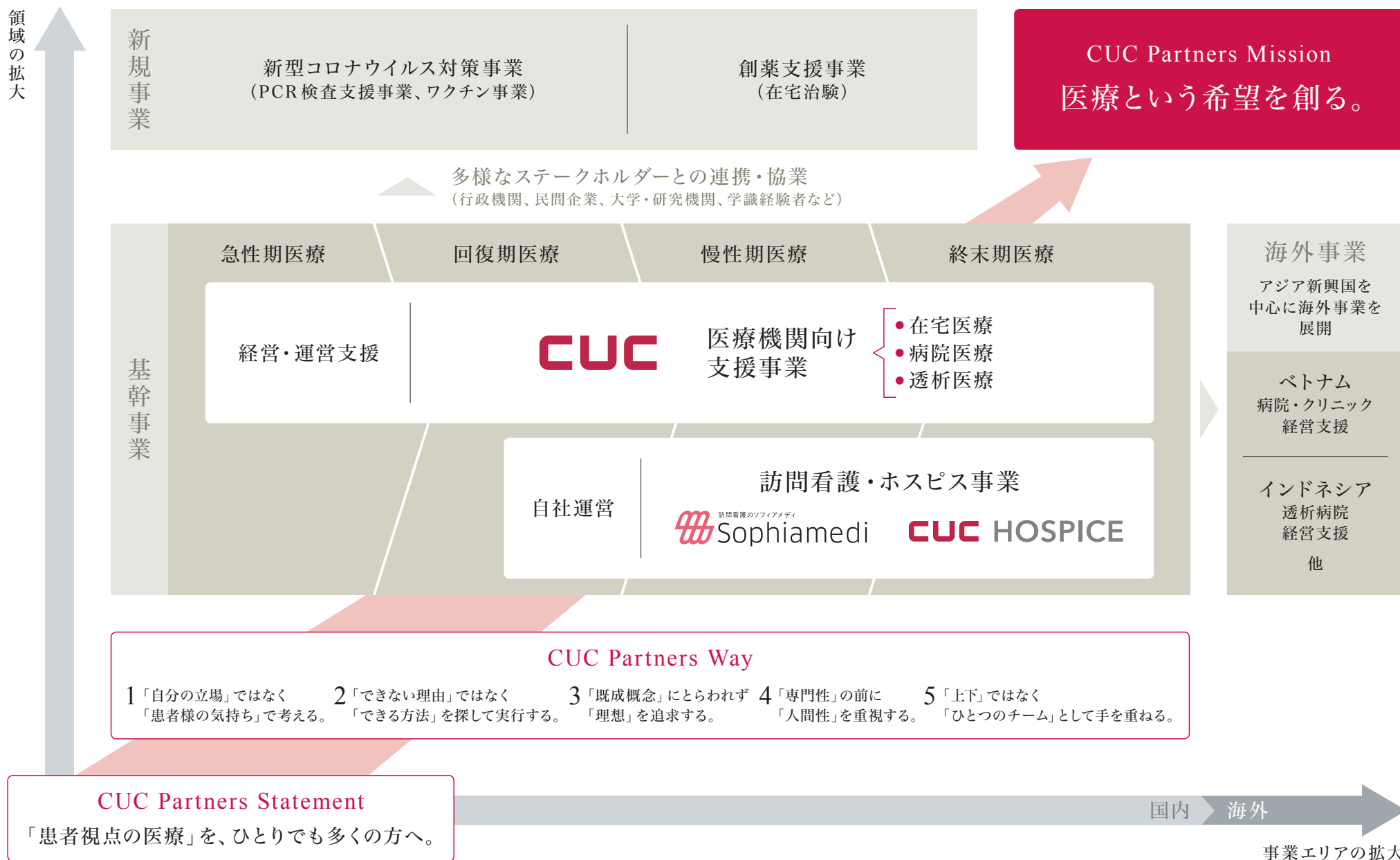
2021.2
世田谷区自宅療養者健康観察
センター運用開始 (ソフィアメディ)

2021.4
CUC Partners Philosophy
完成・発表

2021.6
大規模ワクチン接種会場
運営支援開始

2021.12
創薬支援事業 (在宅治験) 開始

CUCグループの事業構造



CUCグループが向き合う社会課題

超高齢化が進む日本では、さまざまな課題が山積しています。年々増加する高齢者の孤独死、医師や看護師の不足、医療費の増大。社会保障制度の破綻までささやかれている日本には、医療課題が多くありながら、抜本的な改革のスピードが追いついていません。

海外においても、途上国に目を向けると、医療環境の不足や医療水準の不均衡、生活習慣病の蔓延等で、多くの命が失われている現状があります。

私たち CUC グループは、創業当初からこうした課題に苦しむ現場を目の当たりにする中で、医療変革の必要性を強く感じ、あらゆる方向から課題解決に取り組んでいます。

医療を取り巻く環境を進歩させ、世界中で当たり前の幸せを実現できる未来を目指します。

目指す未来
医療という希望



日本の
超高齢化

過疎地の
医療アクセス
格差



医療職の
過重労働

医療費の増大

新型
コロナウイルスの
感染拡大

孤独死の
増加



世界の
生活習慣病
蔓延

途上国の
医療資源
不足

case

01 日本の超高齢化による看取りの場の不足



人口の約3割を高齢者が占める日本。高齢化にともない大きな問題となっているのが、人生の最期を迎える場所の不足です。2040年には死に場所のない「看取り難民」と呼ばれる人々が約49万人にも達するといわれています。

CUCグループが手がけている在宅医療は、看取りの場の不足に苦しむ人を減らし、「自宅で最期を迎えたい」と願う多くの人の思いを叶える事業です。お看取りという、人生の最期の瞬間まで、患者様らしく生きるためのサポートを行います。

case

02 過疎地域における医療資源の不足



日本国内には、多くの「医療過疎地域」と呼ばれる地域が点在しています。

このような地域では、人口に対して病院・クリニックなどの医療機関が少なく、そこで働く医師や看護師といった医療従事者も慢性的に不足しています。

在宅医療は、このような医療過疎地域に不可欠な地域医療の切り札です。CUCグループは、世の中に在宅医療をゆきわたらせ、日本中どこにいても、必要な時に必要な医療を受けられる体制をつくります。

case

03 生活習慣病が蔓延する世界



1990年代以降の経済成長で世の中が近代化され、世界的に生活習慣病が蔓延しています。特に、経済発展が急速な東南アジアでは、糖尿病に苦しむ人が多く、インドネシアでは約17.7万人が透析治療を必要としています。また、地域間での医療格差が激しく、医療資源が少ない地域では、透析治療ができる医療機関が足りません。

私たちは、国内の医療機関向け支援事業で得たノウハウを、海外で展開しています。ひとつでも多くの命を救うため、各国の社会ニーズに合わせ、事業を進化させていきます。

case

04 新型コロナウイルスの感染拡大



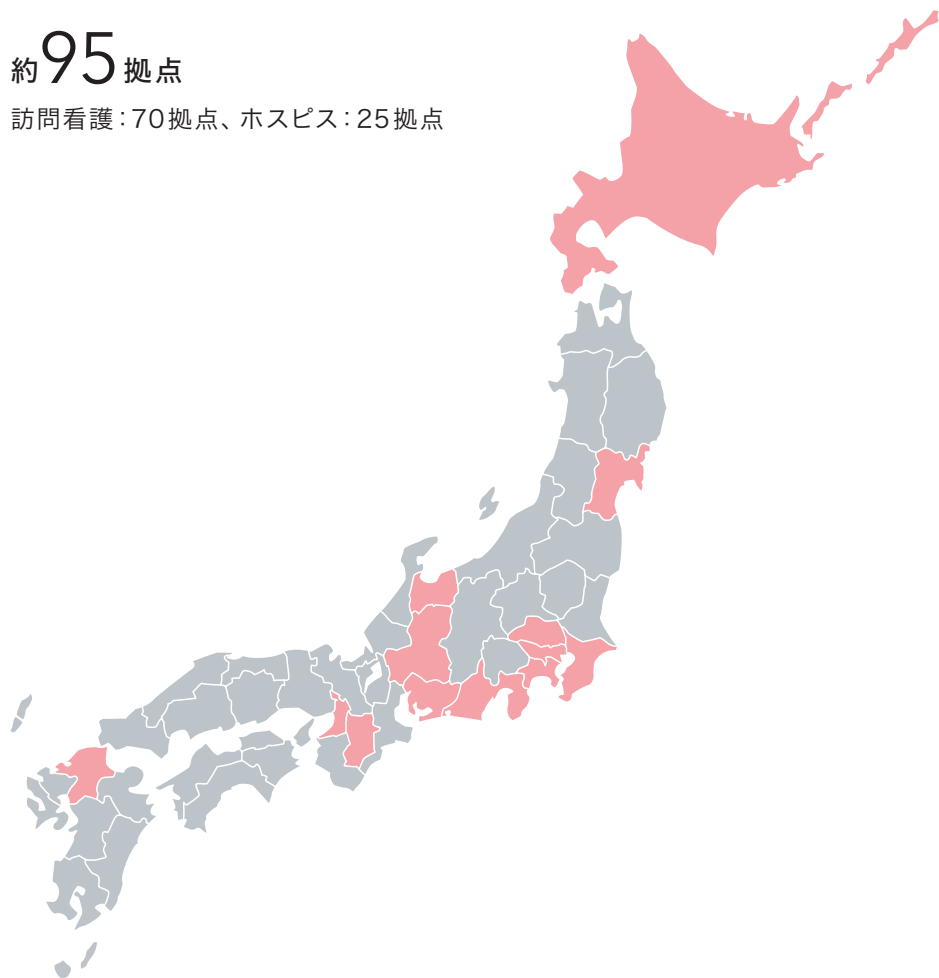
2020年1月に日本で初めての感染者が確認され、瞬く間に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症。感染拡大により、国内外で多くの人が亡くなり、日本の医療提供体制に大きな影響を及ぼしました。病床や医療者の不足、感染症対策も含めた医療機関の体制構築、マスクや感染防護服、人工呼吸器といった備蓄品の確保など、地域医療のさまざまな課題も浮き彫りになっています。

現在進行形で発生するこうした課題に対して、CUCグループでは、自治体、企業、医療機関と連携することで、感染症予防対策を推進しています。

拠点展開

約95拠点

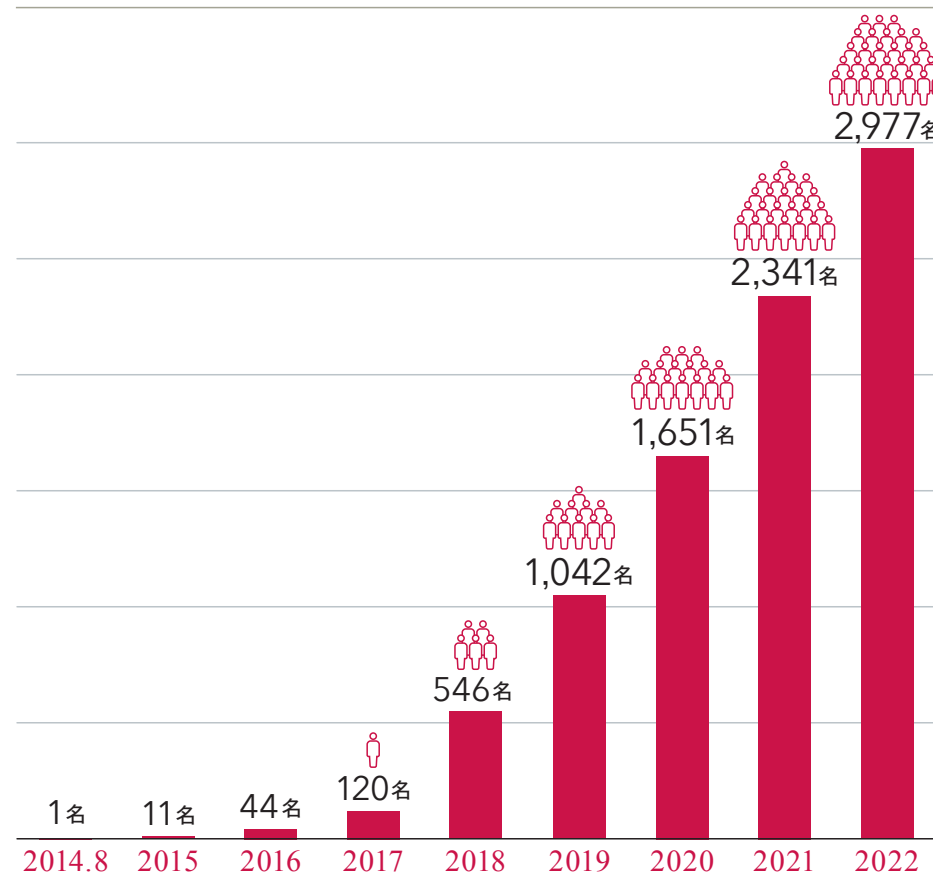
訪問看護：70拠点、ホスピス：25拠点



2021年12月末時点

2014年の設立以来、拠点数および社員数を伸ばし、グループ全体で事業規模を拡大し続けています。今後も、医療業界を取り巻く環境の変化に機敏に対応することで、更なる事業規模の拡大を目指してまいります。

グループ社員数の変化



CUC グループ連結売上高

2020年3月期

122億円

2021年3月期

166億円

2022年3月期

352億円

エムスリー サイトソリューションセグメントより、いずれも臨時従業員数を含む3月期時点の数値を引用



社 名 株式会社シーユーシー

英 文 表 記 CUC Inc.

設 立 平成26年8月8日

役 員 代表取締役 濱口 慶太

資 本 金 21億2,600万円(資本準備金含む)

主 要 投 資 家 エムスリー株式会社
株式会社日本政策投資銀行

主 な 事 業 内 容 医療機関向け支援事業
医療コンサルティング事業

所 在 地 本社
〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目1番7号
野村不動産東日本橋ビル2階

グループ会社(五十音順)

株式会社シーユーシー・アイデータ

株式会社シーユーシー・フーズ

株式会社シーユーシー・プロパティーズ

株式会社シーユーシー・ホスピス

株式会社メディカルパイロット

ソフィアメディ株式会社

鶴見駅前コンタクト株式会社

透析研究開発株式会社

有限会社わかきコンタクト

CHANGE UNTIL CHANGE HEALTHCARE COMPANY LIMITED

CHANGE UNTIL CHANGE MEDICAL SERVICES COMPANY LIMITED

CHANGE UNTIL CHANGE MANAGEMENT SERVICES JOINT STOCK COMPANY

CHANGE UNTIL CHANGE VIETNAM COMPANY LIMITED

CUC SINGAPORE PTE.LTD.

GRHAMEDS CUC HEALTHCARE, PT

訪問看護



社 名 ソフィアメディ株式会社

設 立 平成14年8月8日

資 本 金 1億2,800万円(資本準備金含む)

役 員 代表取締役会長 濱口 慶太
代表取締役社長兼 CEO 伊藤 綾

本 社 東京都品川区西五反田1丁目3-8 五反田PLACE 3F

事業案内 指定訪問看護ステーションの運営
リハビリ重視型デイサービスの運営
居宅介護支援事業所の運営
コールセンター事業

在宅ホスピス



社 名 株式会社シーユーシー・ホスピス

設 立 平成29年3月3日

資 本 金 1億円(資本準備金含む)

役 員 代表取締役会長 濱口 慶太
代表取締役社長 井上 正明
取締役Founder 吉田 豊美

本 社 東京都中央区東日本橋一丁目1番7号
野村不動産東日本橋ビル 2階

事業案内 訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営
在宅ホスピス運営、クランク養成所運営(研修)
看護コンサルティング

理念 を知る

- ・ 私たちの理念
- ・ CUC Partners Mission
私たちの使命
- ・ CUC Partners Statement
私たちの使命の出発点
- ・ CUC Partners Way
私たちの歩み方

多様な事業が存在し、多様な職種の人たちが集まる CUC パートナースにおいて、CUC パートナースで働くすべての従業員が共通して貫くべき軸となる理念です。使命、出発点、歩み方の3つの概念で構成しています。

※ CUC パートナースとは、CUC グループとご支援先の医療法人様を合わせた共同体の呼称です。

CUC Partners Mission

私たちの使命

私たちは何のために存在するのか。言い換えれば、社会に対して何を実現するために私たちは集まったのか。その使命を表す言葉が、「CUC Partners Mission」です。CUC パートナースの存在意義を定めています。

CUC Partners Statement

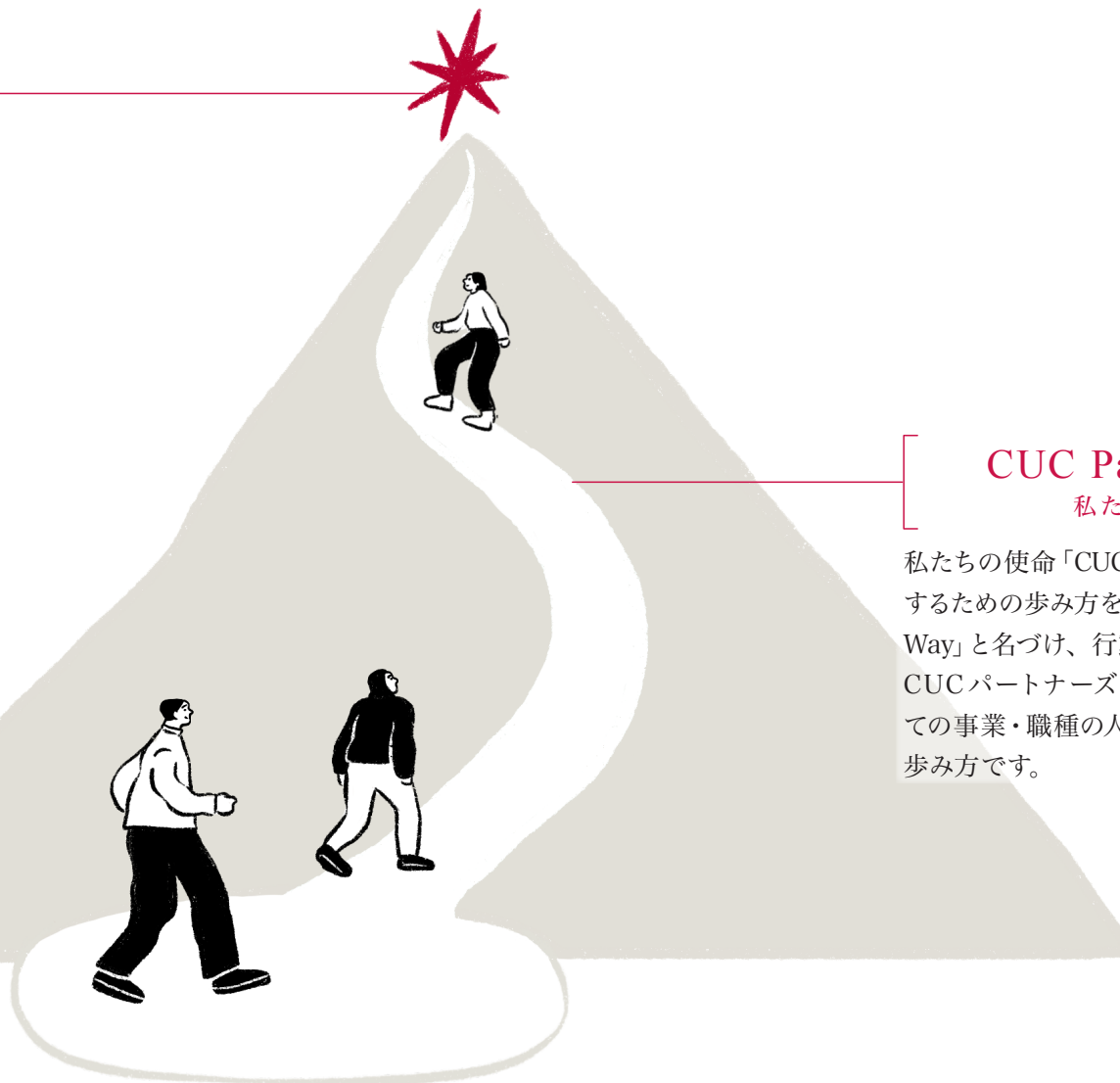
私たちの使命の出発点

「CUC Partners Statement」は、CUC パートナースのミッションに向けて続く道を、どのような姿勢で歩み始めるのかを定めた、誓いの言葉です。CUC パートナースの誰もが持ち合わせる基本的な考え方です。

CUC Partners Way

私たちの歩み方

私たちの使命「CUC Partners Mission」を実現するための歩み方を、CUCでは「CUC Partners Way」と名づけ、行動指針にしています。CUC パートナースとしての理念を共にする全ての事業・職種の人たちが共通して揃えていく歩み方です。



CUC Partners Mission

私たちの使命

医療という希望を創る。

医療とは本来、人々に安心をもたらし、

社会に進歩をもたらす「希望」。

その本質が揺らぎ、

変革と進化が必要な局面に私たちの仕事は存在します。

子どもたちが生きていく未来まで見据えて、

より良い医療の姿を追求し、

ひとりでも多くの方が、

ここから安心して暮らせる社会を実現すること。

それが、私たちの使命です。

もっと 寄り添う。きっと できる。

ひとりでも多くの方に、こころからの安心を。

私たちは「患者視点の医療の普及」を、

なにがあってもあきらめない。

「患者視点の医療」を、ひとりでも多くの方へ。

医療とは、人が生きていく上で不可欠な存在です。すべての人の生活のそばになければなりません。一人ひとりの患者様が、希望する形で受けられるものでなければなりません。しかし現実では、必ずしもすべての人が、その人にとって最善の医療を選択することができているとは限りません。

「なにがあっても、あきらめない」それが私たちの使命の出発点です。

しかし。それでも。だからこそ。私たちは理想をあきらめない人たちと手を結び「患者様にとっての希望とは何か」「私たちに、もっとできることはないか」と問い続けます。その想いを叶えるための行動を、どんなにちいさくとも起こし続けます。今日よりも希望ある明日を創り続ける、変革のチームでありたいと思います。とても難しいことに挑戦していることは承知の上で、あきらめない道をゆく。それが私たちの志のスタート地点です。

私たちの仕事は「いかに限りある時間の中で」「いかに質の高い医療を」「いかにひとりでも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」といった複合的に絡み合う要素と常に向き合い続ける宿命を背負っています。

かつて、誰かが海に出なければ、新しい大陸が見つかることはありませんでした。先が見えにくい今という時代もまた、同じだ 생각합니다。医療という希望を創る。このミッションの実現には、ここにいる一人ひとりが常に理想を追い続け、果敢に変化を起こし続ける「当事者」である必要があります。ひとりでも多くの方の生活のそばに、患者視点の医療がゆき渡った社会。それは、一人の人間の力でできることではありません。

さらに、患者様それぞれに、ご希望も、症状も、生活の背景も異なるため、ひと口に「患者視点の医療を」と唱えても、その答えを定めることはとても難しい世界です。

理想と価値観を同じくした同志とチーム〈パートナーズ〉が必要なのです。そのために、日々の判断軸やありようをCUC Partners Wayとして策定しています。

今日より明日。明日よりも明後日。子どもたちが生きる未来を見据えて、患者視点の医療を、もっと、みんなの近くへ。心の近くへ。もっと寄り添う。きっとできる。私たちは、患者視点の医療の普及を、なにがあってもあきらめない。

1

「自分の立場」ではなく 「患者様の気持ち」で考える。

私たちにとって最も大切にすべき存在は患者様です。私たちは常に「目の前の患者様は何を求めているのだろうか？」と想いをめぐらすことから仕事を始めます。例えば、一言少なく不安な気持ちにさせるより、何かご不明点はありませんかと一言添えること。ベッドの横で膝をつき同じ目の高さで会話すること。

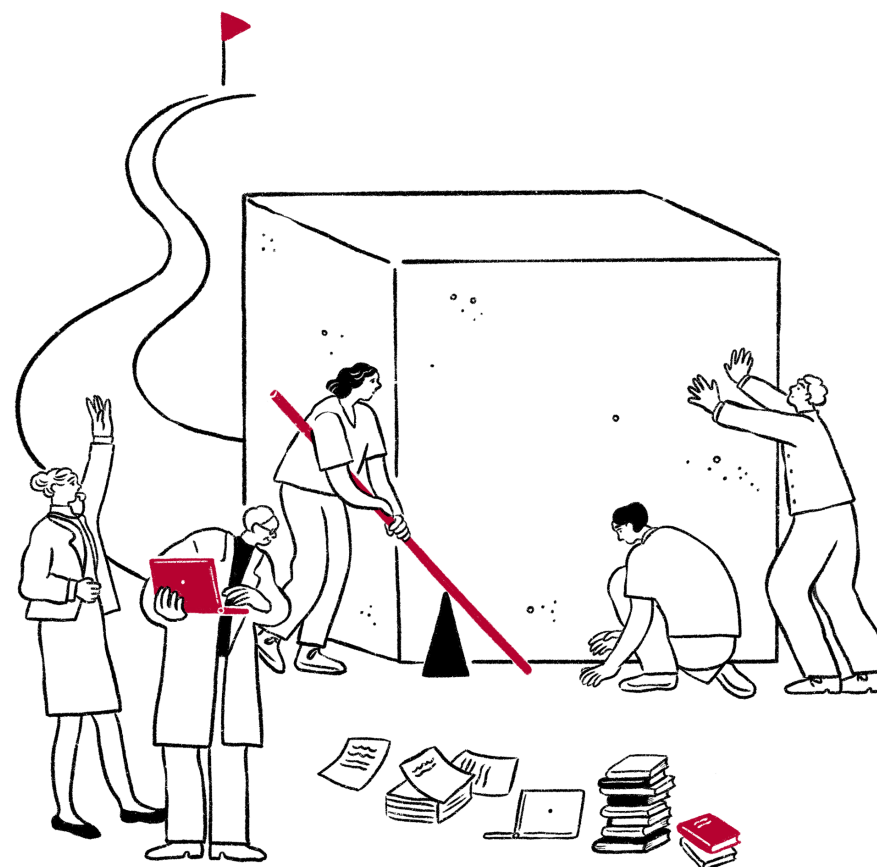
「患者視点」は、患者様の数だけ存在します。「自分たちが楽になるから」「いそがしくなるから」といった自分たち都合の考え方があれば見直し、すべてのあり方、行動に患者視点を貫き通します。



2 「できない理由」ではなく 「できる方法」を探して実行する。

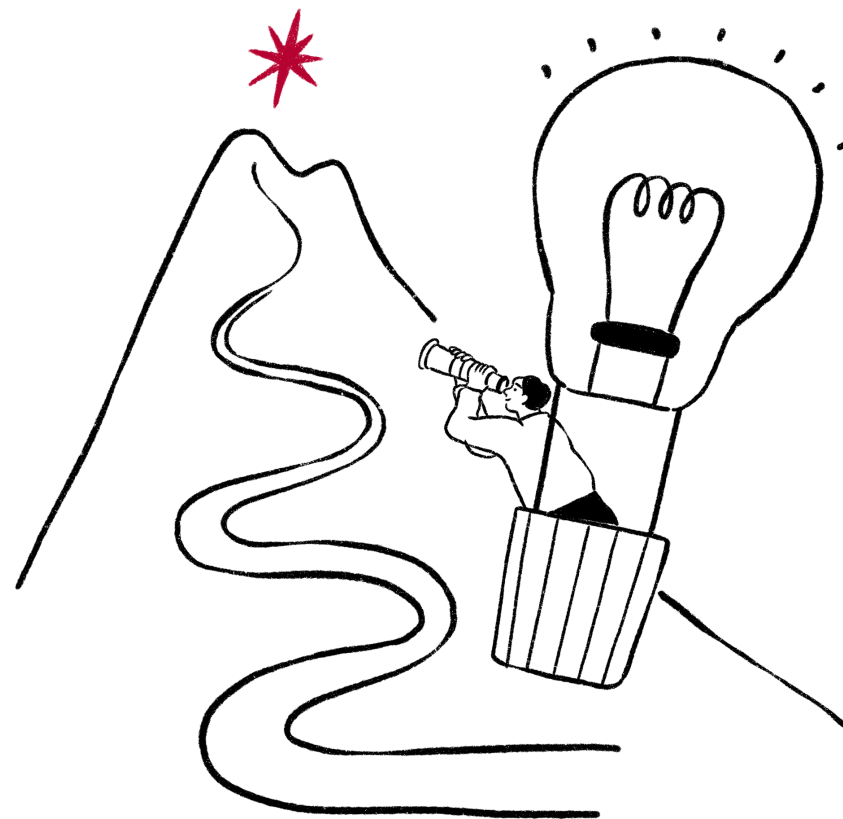
私たちは、どんな困難や事情を前にしても、できない理由を述べ連ねるのではなく、できる方法を探して実行します。

いそがしいなら、どうすれば時間をつくれるか。一人では難しくとも、チームなら解決できるのではないか。「誰かがやってくれるはず」「それは私の仕事ではない」環境や他者に依存した姿勢からは、前向きな変化は生まれません。私たちは、誰かが変えてくれることを待つ傍観者ではなく、一人ひとりが「できる方法」を立案し、実行していく当事者であり続けます。



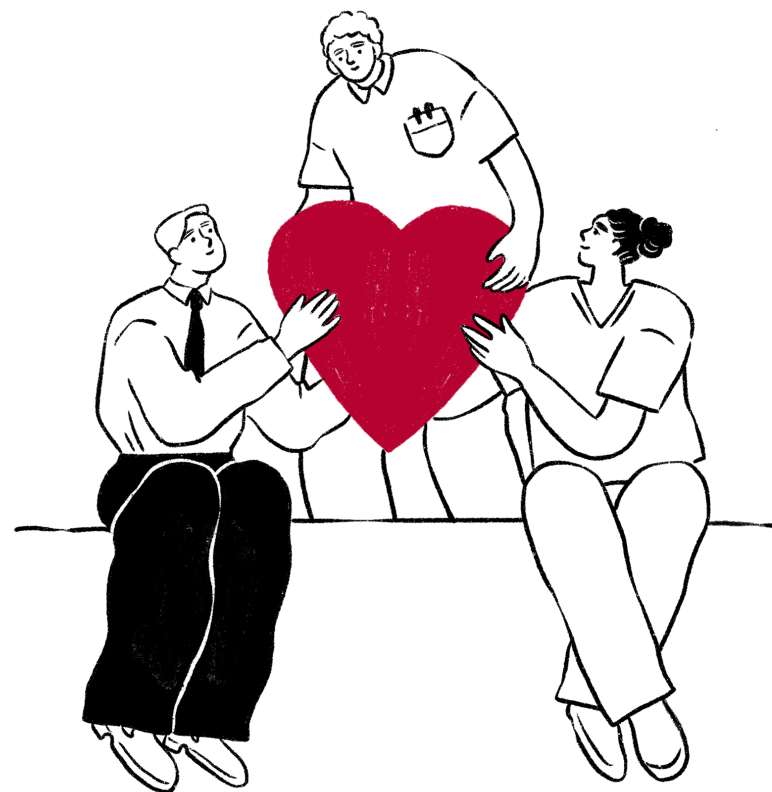
3 「既成概念」にとらわれず 「理想」を追求する。

私たちは、目の前の患者様に向き合うと同時に、子どもたちが生きていく未来への影響も考えながら行動します。「いかに限りある時間の中で」「いかに良質な医療を」「いかに一人でも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」。複雑に絡み合う問題を解決するには「イノベーション」が不可欠です。私たちは、これまでの常識や前例にとらわれない発想を大事にします。自ら未来と理想を描き、そこに素早く行き着くにはどうすればいいか。率先して新たな技術や考え方を取り入れ、理想の医療の姿を追求し続けます。



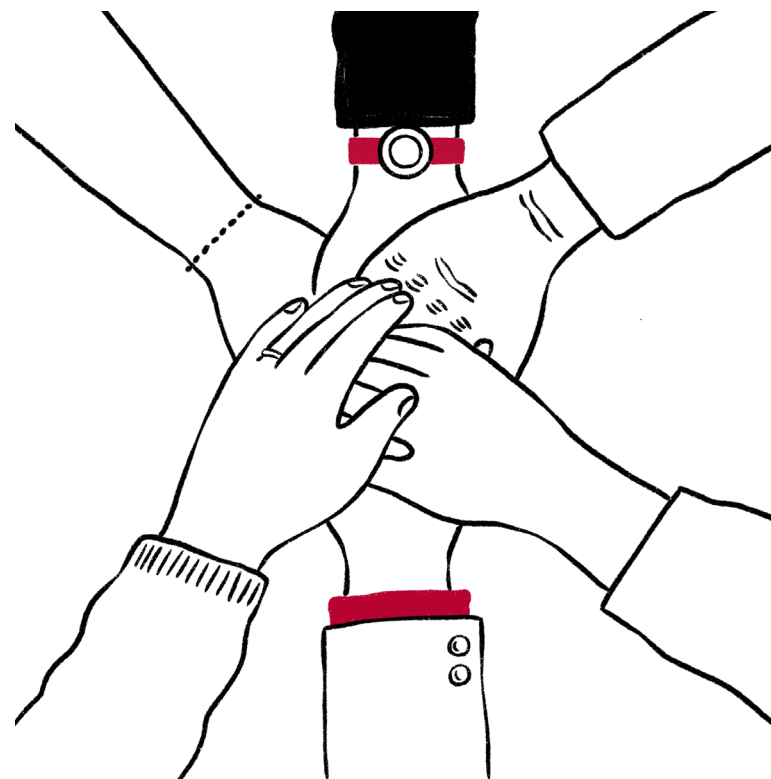
4 「専門性」の前に 「人間性」を重視する。

私たちは、一人ひとりがプロとして専門性を高め合い、
学び続けることはもちろん、人間性も磨き続けます。相
手を敬うこと。ありがとうを伝えること。約束を守ること。
正直であること。人の短所ではなく長所をみること。前
向きな姿勢で、チームの温度を高め合うこと。私たち一
人ひとりの日常のふるまいこそが、チームの風土をつくり、
信用と信頼の礎を築きます。そのことを胸に「医療という
希望を創る。」という使命にふさわしい行動を常に心がけ
ます。



5 「上下」ではなく 「ひとつのチーム」として 手を重ねる。

私たち CUC パートナーズとは「医療という希望を創る。」の使命のもと、多様な人や組織が手を重ね合う「チーム」です。このチームには上下関係はありません。あるのは役割のちがいだけです。私たちは、風通しよく、一人ひとりがイキイキと働けるチーム、誇りを持って働けるチームを大切にします。お互いの強みと役割を尊重し合い、共感と対話を通して、チームだからこそできる、大きな価値創造をめざします。





03 BUSINESS

事業 を知る

- ・医療機関向け支援事業
- ・訪問看護・ホスピス事業

医療経営のプロフェッショナル人材による、多角的な支援・サービスを提供しています。

Support 主な支援内容



経営戦略・経営管理

展開エリアの市場分析や稼働率分析などを行い、M&Aや投資計画、新規出店計画なども含む中長期での事業計画の策定を支援します。



事業運営効率化

病院やクリニックの非効率な部分に対して問題点を洗い出し、改善策を提案します。実施にあたっては、ハンズオン型の支援を行うことを特徴としています。



費用最適化

支援先の病院やクリニックの余剰コストの精査・見直しを支援し、委託費や保守費、リース費などを適正価格まで削減します。



採用・組織強化

医師や看護師、コメディカルスタッフといった医療職や事務職の人事戦略から採用、育成、制度設計まで、病院やクリニックの人事課題を解決します。

Domain 主な事業領域

国内



在宅医療

通院が難しい患者様のご自宅や施設に医療職が訪問する、訪問診療クリニックの支援を行います。



病院医療

全国の病院・クリニックを対象に、高齢者医療（急性期・回復期・慢性期）、小児科、眼科など、幅広い領域で支援します。



透析医療

腎機能が低下している患者様に対して透析医療を提供する病院・クリニックを対象に支援を行います。

海外



病院医療：ベトナム

ベトナムで希少な日経病院の経営・運営支援をしており、良質な医療サービスの提供をサポートします。



透析医療：インドネシア

生活習慣病患者の多いインドネシアにおいて、透析治療を提供するための医療機関支援を行います。

新規事業

既存の医療機関向け支援事業で培ったノウハウを活かし、行政・企業における医療課題の解決につながるコンサルティングサービスを提供しています。
例）新型コロナウイルス対策事業、創業支援事業（在宅治験）

「英知を尽くして『生きる』を看る。」を使命に掲げ、在宅療養のパイオニアとして、全国で指定訪問看護ステーションを展開しています。看取り難民があふれるといわれる今、「医療インフラとしての訪問看護」を、急ピッチで日本中にゆきわたらせていきます。

Business 主な業務内容



訪問看護・リハビリテーション

全国70箇所で訪問看護ステーションを運営。「おうちで過ごしたい」というお気持ちに向き合い、より重症度の高い方にも安全・安心な在宅療養生活をご提供できるよう、24時間365日体制への移行を順次進めています。



リハビリ重視型デイサービス

都内で4箇所のデイサービスを運営。セラピストの監修による運動機能向上や栄養改善のプログラムや、認知症、廃用症候群などの予防メニューが充実しています。お客様の閉じこもり予防や自立生活支援に強みを発揮します。



居宅介護支援

訪問看護ステーションに併設する8箇所の居宅介護支援事務所では、医療職スタッフとの連携により、医療ニーズの高い方も自宅で過ごしやすいケアプランを作成します。地域の方々と丁寧に連携し、適切な解決策を見出します。

Data 主な事業データ



拠点数

83

拠点

※2021年12月末時点



利用者数

約12,000人

※2021年12月時点



スタッフ数

約1,400人

※2021年12月末時点

がん末期や難病の方のケアに特化した在宅ホスピス、および訪問看護・介護事業所（※施設内のみの訪問）を運営しています。
「『前を向いて生きる』を支える。」を使命として掲げ、利用者様とご家族様が前向きな療養生活を送れるよう、心身両面でサポートしています。

Business 主な業務内容



在宅ホスピス運営

がん末期や神経難病の方のケアに特化した「在宅ホスピス」。パーキンソン病やALS、多系統萎縮症など13症例のお看取りをしてきました。重い疾患を持つ人たちが安心して過ごせる住まいをつくっています。



訪問看護・介護事業所運営

在宅ホスピスに併設する訪問看護・介護ステーション。利用者様を再び病院に入院させる「逆紹介ゼロ」を掲げ、24時間365日、医師や看護師、介護士が訪問できる体制を構築。医療依存度が高くても、安心してご入居いただいています。



クランク養成所運営（研修）

在宅ホスピスで訪問看護・訪問介護に従事する看護師・介護士のための研修プログラムを開講しています。緩和ケアやリスクマネジメント、利用者様への接遇など、幅広い専門知識を有するプロを育てています。

Data 主な事業データ



拠点数

25

※2021年12月末時点



全施設床数

868

床 ※2021年12月末時点



累計お看取り数

1,466

人 ※2021年12月20日時点

医療こそ希望でなくてはならない。

私たちはそう思うのです。

一人ひとりの人生が幸せであること。

これは、持続可能な医療環境が未来において続くことではじめて実現されます。

たくさんの想いの積み重ねが

医療自体を進歩させると信じてやみません。

私たちは、世界中で当たり前の幸せを実現させるため、
医療という希望を創り続けます。



CUCグループ紹介

2022年3月 第一版発行

2022年7月 第二版発行

【発行元】

株式会社シーユーシー

〒103-0004

東京都中央区東日本橋一丁目1-7

野村不動産東日本橋ビル 2 階

【お問い合わせ】

<https://www.cuc-jpn.com/>



